



萩の里

黒部市立萩生小学校

学校だより 4 号

平成 29 年 7 月 3 日

目指す子供の姿 **や**さしく **か**しこく **た**くましく

「聞くこと」の意味

校長 金三津 ひろみ

先日、3年生が算数の学習をしているところを見に行きました。授業が始まってから15分ほど経ったところで、子供たちが各自の考えを発表しようとしている場面でした。

子供たちが考えていたのは、「1m ものさしを3本つなげます。つなぎ目は全て20cmです。全体の長さは何cmになるでしょう」という問題で、『重なりに気を付けて全体の長さの求め方を考えること』が目当てです。

何人もが手を挙げる中、指名されたAさんが黒板に式と答えを書き、説明しました。

【Aさんの説明】

式 $100 - 20 = 80$
 $80 + 80 = 160$
 $160 + 80 = 240$
答え 240cm

「1m は 100cm です。20cm ずつ重なっている
ので、100cm から重なっている 20cm をひくと 80cm
になります。3本つなげるので、答えは 240cm になり
ます。」

「同じです」「やり方は似ているけど、答えがちょっと違う」「やり方が違う」など、子供たちは口々につぶやいています。また何人もが手を挙げ、指名されたBさんが黒板に式と答えを書き、説明しました。

【Bさんの説明】

式 $100 \times 3 = 300$
 $20 \times 2 = 40$
 $300 - 40 = 260$
答え 260cm

「100 cm が 3本あるから、100 かける 3 で 300 cm。
重なっているところが 2つあるので、20 かける 2 で 40
cm を 300 からひいて、答えは 260 cm になります。」

子供たちは、「おかしいなあ」「どちらもよさそうなのに何で答えが違うのかなあ」「答えは2つあるってこと？」などとつぶやきながら、黒板に書かれた式・答えと自分のノートを何度も見比べています。

「Aさんはこう考えたと思う」と、Cさんは自分の言葉で説明しました。その後、Aさんはもう一度前に出て、3つ目の式を「 $160 + 100 = 260$ 」、答えを「260 cm」と黄色で書き替えました。

次々に発言する子供たちの姿に感心し、頼もしく思いました。けれども、一番感心したのは、子供たちの「聞く姿」です。友達の発言を理解しようと、「真剣に、最後まで聞いている姿」に心から感動しました。

自分の考えを発表することはとても大切です。けれども、実は発表する何倍もの時間、子供たちは「聞くこと」で学んでいます。また、「しっかりと聞いてもらえる場」だからこそ、自分の考えを伝えようという気持ちが高まるのだと思います。

わたしたち大人は、子供たちの思いを「しっかりと聞き、受けとめる場」を保障しているだろうか。自分の思いや言い分を伝えることばかりに気を取られ、聞くことを疎かにしていなかったらどうかと振り返らせてくれた子供たちに、感謝したいと思います。

「春のさわやかあいさつ運動」を行いました

6月12日(月)～19日(月)、今年度も、春のさわやかあいさつ運動を行いました。6年から1年までの各学年が1日交代であいさつ当番を担当し、自治振興会、公民館、民生委員等の方々と一緒に、校門前で元気なあいさつを呼び掛けました。子供たちは、地域の方と一緒にこの「さわやかあいさつ運動」を楽しみにしており、当番の日には、張り切って朝早く登校してきます。どの学年も、のぼり旗や手製のビッグハンド、あいさつポスター等を持ち、登校してくる子供たちや自転車で登校する中学生、通行される地域の方等に「おはようございます」と大きな声で呼び掛けていました。

さわやかあいさつ運動が終わった後も、毎朝、多くの子供たちが「あいさつボランティア」として計画委員会のあいさつ運動に協力しています。「おはようございます」のあいさつに始まり、「こんにちは」「さようなら」など、1日を通して、時と場に応じた明るいあいさつのできる子供が増えるよう、これからも指導を続けていきます。

「さわやかあいさつ運動」にご参加いただきました地域の皆様、いつもより早い登校にご協力いただきました保護者の皆様、どうもありがとうございました。



初日は6年生。全校児童のお手本となり、地域の方と一緒に大きな声で呼び掛けました。



5年生。ビッグハンドを手に、さわやかな声を響かせました。



元気いっぱいの4年生。遠くに見える人にも、大きな声で呼び掛けます。



3年生の日は、若栗駐在所の河村巡査も参加してくださいました。最後に地域の皆様にお礼を言いました。



張り切る2年生。のぼり旗とビッグハンドで元気いっぱい「おはようございます」



最終日はいよいよ1年生。元気なあいさつならどの学年にも負けません。

一人一鉢（ベゴニア花苗）の植え付けをしました

6月5日（月）、荻生花と緑の銀行頭取の稲垣さんをはじめ、グリーンキーパーの稲垣さん、山口さんにご協力いただき、ベゴニアの植え付けを行いました。1年・6年、2年・5年、3年・4年がペア学年となり、上学年が下学年の手助けをしながら、1人1苗ずつ心を込めて植えました。各自の名札を付けた鉢はグラウンド沿いのフェンスに掛け、毎日、水やり等の世話をして育てています。近くを通られる地域の方からも「きれいですね。道路が明るくなったように感じます」などの声をいただき、嬉しく思っています。学校近くを通られる際には、ぜひご覧ください。



6年生は1年生に優しく声をかけ、一緒に苗を植えました。



毎朝、水やりをして大切に育てています。植えたときよりも随分大きくなりました。

黒部峡谷鉄道 トロッコ電車体験学習 —5・6年生—

6月7日（水）、5・6年生がトロッコ電車体験学習を行いました。毎年、黒部峡谷鉄道のご厚意で、黒部市内の小学生が招待され、本校では、2年に1度、高学年が春の遠足に代えてこの活動を行っています。

当日は、黒部峡谷鉄道ボランティアの方から沿線の自然やトロッコ電車について詳しく説明していただき、初夏の黒部峡谷を十分に楽しむことができました。後日書いたお礼の手紙には、「今度は家族と一緒にトロッコ電車に乗り、今日聞いたことを説明したいです。」「迫力のある黒部峡谷の自然が心に残りました。」などの言葉が綴られていました。

貴重な機会を与えていただきました黒部峡谷鉄道の皆様に感謝します。



宇奈月駅で説明を聞き、いよいよ出発です。



沿線の景色を楽しみながら、樺平まで20Km、80分の乗車です。



終点樺平では観光客に交ざって足湯も楽しみました。



多くの子供の心に残った迫力ある「人喰い岩」

第1回学校評議員会を開催しました

6月28日（水）、今年度第1回の学校評議員会を開催しました。今年度は次の5名の方に学校評議員をお願いし、当日は、様々な立場から、多くのご意見をいただきました。主な協議・懇談内容についてお知らせします。

平成29年度学校評議員

1年間よろしくお願いいたします。

荻野卓也様（PTA会長）

稲垣孝壽様（荻生自治振興会長）

浦田照行様（荻生公民館長）

吉松博子様（荻生保育所長）

稲垣里佳様（主任児童委員）

《協議・懇談から》

◇温かい人間関係づくりについて

- ・相手を攻撃するような乱暴な言葉遣いを耳にすることがある。学校でも、「ほかほか言葉」をぜひ勧めてほしい。家でも注意するが子供の心になかなか響いていかない。
- ・家庭でどのように躰をすればよいのかが分からず、悩んでいる親も多いのではないか。子供の躰として、家庭では「挨拶、履き物を揃える、椅子を戻す」の3つを躰けるとよいと聞いたことがある。簡単なことだが、しっかりできるようになるのは難しい。
- ・鉛筆、箸の持ち方については、正しい持ち方を大人が示し、教えて、繰り返し声を掛けていかなければ身に付かない。保育所、学校、家庭が連携し、継続的に取り組んでいきたい。
- ・保育所では、年少児であっても、「ダメなことはダメ」と教えている。その際、分からないかもしれないが、ダメな理由もきちんと伝える。同時に、「～したかったんだね」と子供の気持ちをしっかりと受けとめることも大切にしている。そのような子供の受け止め方などの子供との望ましい関わり方を保護者に伝えていくことも保育所や学校の役割である。
- ・さわやかあいさつ運動に参加し、子供たちが元気よくあいさつしている姿を微笑ましく感じた。さわやかあいさつ運動の期間以外も、毎朝、計画委員会の5・6年生とともに「あいさつボランティア」の子供たちが呼び掛けていると聞き、とてもよい取組だと思う。

◇望ましい生活習慣づくりについて

- ・姿勢の悪い子供がいるのではないかと気になっている。椅子の背もたれにもたれず、背筋をピンと伸ばすことで背筋も鍛えられる。
- ・寝る時刻が遅い子供が大変多い。とやまゲンキッズ作戦でも、「朝からあくびが出る」と答える子供が多く、学習に集中できないのではないかと心配している。
- ・ゲームやパソコン等、インターネットを使う時間やスポーツ少年団や習い事の時間等について、大人が気を付けることで、子供が望ましい生活習慣を身に付けられるようにしていきたい。
- ・大休憩が30分間あり、火・金曜日はわんぱくタイム（グラウンド走、長縄跳び）、その他の日は、自由遊びをしていると聞き、子供たちがたっぷりと体を動かして思い切り遊べる時間が保障されていてとてもよいと思う。

◎ いただいた貴重なご意見を生かし、荻生の子供たちがより一層健やかに成長するよう、学校運営の改善に努めていきたいと思っております。どうもありがとうございました。